

経済学部 高橋昂輝講師、地理空間学会・奨励賞を受賞

6月16日(土)に行われました地理空間学会・大会において、高橋昂輝講師が「地理空間学会・奨励賞」を受賞。

同賞は、以下のような研究業績に対して贈られる賞です。

【概要】奨励賞：満40歳未満の会員で顕著な研究業績を公刊し、今後の一層の発展が

期待される会員に授与されます。

【条件(対象期間)】「2018年度地理空間学会賞」の奨励賞および学術賞は、2015年1月1日～2017年12月31日の3年間に刊行された研究業績が対象となります。



創造工学部 寺尾京平准教授が第7回新化学技術研究奨励賞を受賞

公益社団法人新化学技術推進協会(JACI)より、第7回新化学技術研究奨励賞を創造工学部機械システム工学領域の寺尾京平准教授が受賞。受賞研究テーマは『生体分子機械加工の実現に向けた光駆動ナノツールの開発』。JACIは90社の正会員と34団体の特別団体を構成会員として、化学技術イノベーションに関する様々な公共性の高い事業を推進することを目的として活動して

いる公益法人です。新化学技術研究奨励賞は、産業界が必要とする技術課題において、その実現に貢献することができる若手研究者(39歳以下)の独創的な萌芽的研究テーマを発掘、奨励するために設けられています。毎年、化学産業の発展に必要な研究分野を指定、応募された研究テーマの中から独創的な萌芽研究を選定されます。表彰式は、6月29日(金)に行われました。



空手部「全日本古流剛柔空手道選手権大会」で、一般有級の部 優勝、一般女子の部 第三位

香川大学空手部は、男子12人、女子4人が所属する大学公認の部活動です。その活動は昭和30年代から始まり、今では60年以上もの伝統を持つ、歴史ある空手部です。

部員の多くは空手の経験がない初心者ですが、たくさんOBの方々から稽古に来て、一から優しく教えてくださるので、みんな日に日に技が上達していきます。

稽古では、「古流剛柔」という流派の空手を学びます。この流派は、空手の起源といわれる沖縄唐手と深い結びつきがあり、競技化が進む現代の空手には見られないような技を習うことができます。また、組手では広く戦術が認められており、自分の得意な技で闘うことができることも、この流派の特色です。

稽古の目的は、単に技の優劣を競うことではありません。重要なのは、武道の稽古を通じて自らの人間形成を促すことです。香川大学空手部では、通常の稽古のほかに、長い距離を夜通

し歩く「貫歩」や、寒さに耐え心を鍛える「寒稽古」などを行います。仲間と励まし合い、困難を乗り越えることで、人間力を高めることができます。香川大学空手部の部員は皆とても仲がよく、稽古の合間の休憩にも笑顔が絶えません。共に頑張った経験が、今の僕たちに活きていると思います。

6月に開催された「全日本古流剛柔空手道選手権大会」では、一般有級の部で優勝、一般女子の部で第三位と良い成績を残しました。今回は有級の部での出場となった2年生ですが、来年は有段の部での出場となりますので、来年初出場となる1年生と共に、技術、体力、人間力を鍛えていこうと思います！

香川大学空手部は、毎週月曜日と木曜日に18:30から武道場2階にて稽古をしています。興味があったら是非見学に来てください！初心者の方ももちろん大歓迎です！

空手部 壺田 斎



どんどろさん

「どんどろさん」とは…雷が鳴る様、雷鳴のことを指します。雨模様とき、近くでゴロゴロと雷が鳴っていると室内にいても「近くは落ちるんじゃないか…」と不安になったり、怖いと感じる方も多いでしょう。そんな少し怖い雷も「どんどろさん」と言われると、やわらかく可愛らしい感じがしますね。また、同じ意味ですが「どんどろはん」と言うこともあります。

発行：香川大学広報室
soum Kot@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

香川大学ホームページ
https://www.kagawa-u.ac.jp/



副学長閑話

私の好きな本

香川大学副学長(医療担当) 横見瀬裕保

以前はかなり真面目な文学少年でした。その理由は不真面目で、町に一つしかない図書館のおねえさんに恋をしたからです。私の出身地岡山県高梁市は人口3万2千人、城と川の小さな町です。高梁川に流れ込む小川沿いに古い市立図書館があり、静寂の中、土曜の午後をそこで過ごすのが私の密かな楽しみでした。もちろん冷房ではなく初夏から真夏にかけてはすべての窓が開け放たれ、うっそうと茂る木立から不思議とひんやりとした風が流れてくるのが好きでした。そのうちに図書館のおねえさんが新刊書や自分が愛読している本をこっそりとおいてくれるようになり、さらに図書館に通う頻度は増えていきました。ところがある日突然、おねえさんは出産のために私の前から姿を消しました。ほのかな初恋は破れてしまい、図書館は次第に遠のいていきました。中学、高校時代は漱石、龍之介を愛読しました。漱石の作品では「三四郎」が好きで、いくつか心に残るセンテンスがあります。熊本から上京する列車で知り合った未亡人から誘われて、慌てていると、「あなたは度胸の

ない男ですね」と見透かされてしまいます。読んでいる時に自分自身がドキッとしているのに気がきました。私は度胸がありません。日露戦争に勝利、高揚した時勢の中、これからの日本はどうかの質問に広田先生は「滅びるね」と答えます。破局的な第二次大戦に向かう日本の姿を漱石は予見しています。龍之介の作品では「歯車」が好きです。全体に理由のない不安が漂い、まさに現代の精神病理そのものです。レエン・コウト(レインコート)着た幽霊、なくなったスリッパ。小さな出来事が心を削ります。タイプは違うのですが他人事のように自分を外から斜に眺める人生観に傾倒しました。漱石と龍之介は医者になった今の自分の生き方に、大きな影響があったと考えています。医者になっていなければ、売れない小説家は私の夢です。学生の皆さん、本を読みましょう。



香大サークル紹介



TAKE-V

僕たちは香川大学農学部の軽音サークルです！楽器初心者から経験者まで先輩後輩仲良く活動しています！ライブハウスや学園祭のステージでのライブに向けて練習しています。ライブでは自分の演奏だけでなく部員の演奏を聴いてみんなで盛り上がることも楽しみの一つです！そのほかにも合宿などのイベントがあります！Twitterは@take5_v。ライブの日程を告知しているのでちょっとでも興味があった方は気軽に参加してください。



フットサル部

週2日の練習ですが、楽しく真剣に練習に取り組んでいます。四国インカレや大学選手権などの大会とは別に、県リーグなどにも参加しています。夏合宿は男女合同で2泊3日で行っています。メリハリをつけて楽しくフットサルをしています！学生大会優勝を目標にしています。



医学部 ゴルフ同好会

ゴルフ同好会は、昨年度結成された、サークル全員で仲良くゴルフを楽しむサークルです。毎週日曜日に提携先のゴルフ練習場で和気藹々とボールを飛ばしています。年2回の部内戦や個人的にコースで回ったりもします。この同好会の魅力は、学年や年齢の垣根を超えた交流だと思っています。緩いサークルですが、部員の満足度はどの部活よりも高いと思われるかもしれません。もし興味があれば気軽に一度練習場に是非来て下さい！